

3番

岩手県

他部門を知り、結集しよう
～アンテナを張り直す～

J A いわて花巻

たかはし
高橋

こうたろう
幸太郎

他部門を知り、結集しよう

～アンテナを張り直す～



 JAいわて花巻

高橋 幸太郎



いい土、
いい水、
いい心。
愛曲農士

戦略提案の柱

部門間連携の強化



一般企業も抱える課題



どう行動すればいいか、わからない



解消できれば、様々な課題の解決にもつながる

他部門を知り、結集しよう

～アンテナを張り直す～



 JAいわて花巻

高橋 幸太郎

いい土、
いい水、
いい心。


戦略提案の柱

部門間連携の強化



一般企業も抱える課題



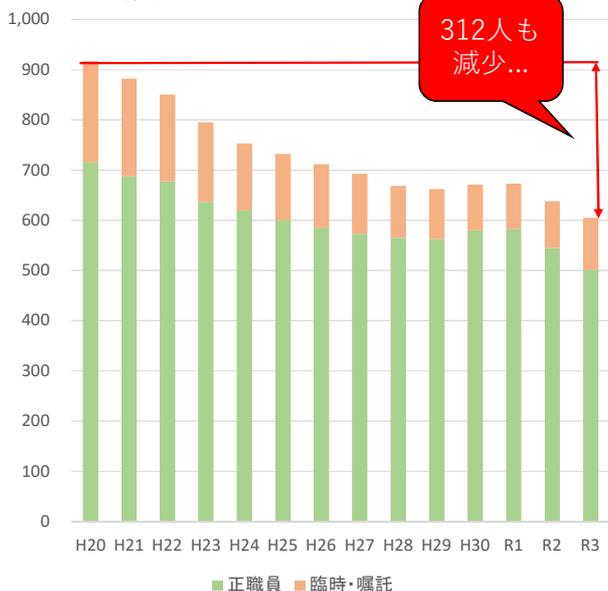
どう行動すればいいか、わからない



解消できれば、様々な課題の解決にもつながる

現状把握

職員数の推移



生産年齢人口の推移



人手不足が及ぼす影響

- 労働環境の悪化
- 従業員の働きがいや意欲の低下
- 能力開発機会の減少
- 離職者の増加

人手不足により、**人財を失う**可能性がある。
 この負のスパイラルを止めるために、
労働環境の改善と業務の効率化が必要。

分析結果を踏まえて

大きな課題

- ・ 総合事業を活かしきれていない
- ・ 部門間連携ができていない
- ・ 職員の減少による労働環境悪化

これが
課題の解決を
困難なものに
している！

課題の真因

- ・ 他部門では何を目標としているのかがわからない
- ・ 自分の業務で手一杯で他部門のことを考える余裕がない

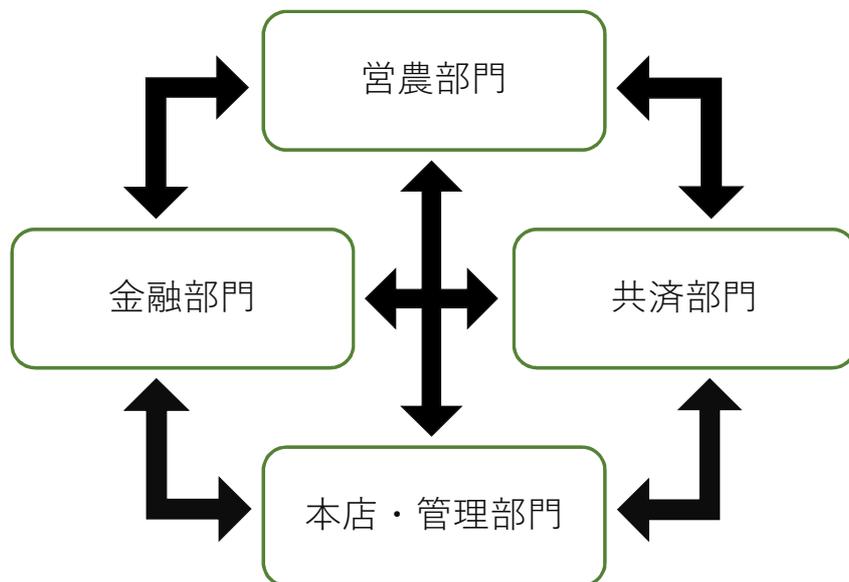
提案テーマ

「他部門を知り、結集するための 研修プログラムの導入」

プログラム構成

1. 他部門を知る為の、部門を超えた実地研修の実施
2. 職場内広報誌の作成
3. アンテナ表の作成
4. 文書配布時の一斉統一声かけ

他部門を知る為の、部門を超えた実地研修



目的

他部門では何を目標として、どのような意識で取り組んでいるかを知る。

他部門を知り、協力するための意識醸成を図る。

他部門から見た改善点の洗い出し。

繁忙期の応援体制の構築により、労働環境の改善。

職場内広報誌の作成

職場内広報誌(職員が自慢できるJAを目指す!) 令和5年2月号

・・・今月の職員にインタビューのコーナー・・・

<p>1. _____</p> <p>2. _____</p> <p>3. _____</p> <p>4. _____</p> <p>5. _____</p> <p>・営農 ・名前 ・勤続年数</p>	<p>1. _____</p> <p>2. _____</p> <p>3. _____</p> <p>4. _____</p> <p>5. _____</p> <p>・生活福祉 ・名前 ・勤続年数</p>
<p>1. _____</p> <p>2. _____</p> <p>3. _____</p> <p>4. _____</p> <p>5. _____</p> <p>・金融 ・名前 ・勤続年数</p>	<p>1. _____</p> <p>2. _____</p> <p>3. _____</p> <p>4. _____</p> <p>5. _____</p> <p>・共済 ・名前 ・勤続年数</p>

3月の声掛け～文書配付～

新社会人は車の購入を考える時期です。マイカーローンのPRをしましょう!!
「ご家族含め車の購入の予定はありますか?」「JAのマイカーローンの金利は低いですよ!」「購入される際は、声を掛けて下さい!」のように声かけしましょう。

内容

他部門ではどのような業務をしているかを知ってもらうことを最優先とする。

入組2～5年目の職員を対象とし、自分が携わっている業務についてインタビュー形式にて取材する。

自分の業務の目標達成に向けて、必要としている情報や連携してもらえる状況などを、他部門の職員にもわかりやすいように記載する。

職場内の意識を一つにまとめ、JAいわて花巻としての行動を促す。

文書配付時の統一声かけ内容を記載。他部署の職員でもわかるように、簡単な声掛け例を記載する。

アンテナ表の作成

アンテナ表

名前

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

1項目ずつ追加していく

取り組み内容

①

②

③

④

⑤

⑥

目的	既存の業務の中で、他部門に協力できる場面を、自ら考え行動する意識を高める。
対象者	全一般職員を対象とする。
期間	隔月で1項目ずつアンテナを追加していく。
留意点	結果ではなく、 どういう行動をしたかに対して評価する。

文書配付時の一斉統一声かけ

職場内広報は「職員が自覚できるJAを目指す！」

今年4月 2月号

職場内広報は「職員が自覚できるJAを目指す！」

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

3月の声かけ—文書配付—

新社会人雇用の導入を考える特刊です。マイカーローンのPRをしましょう！！
「ご家族も含め雇用の予定はありませんか？」「JAのマイカーローンの金利は低いですよ！」「購入される際は、声を掛けて下さい！」のように声をかけましょう。

声かけ内容は
月替わりで掲載

現在

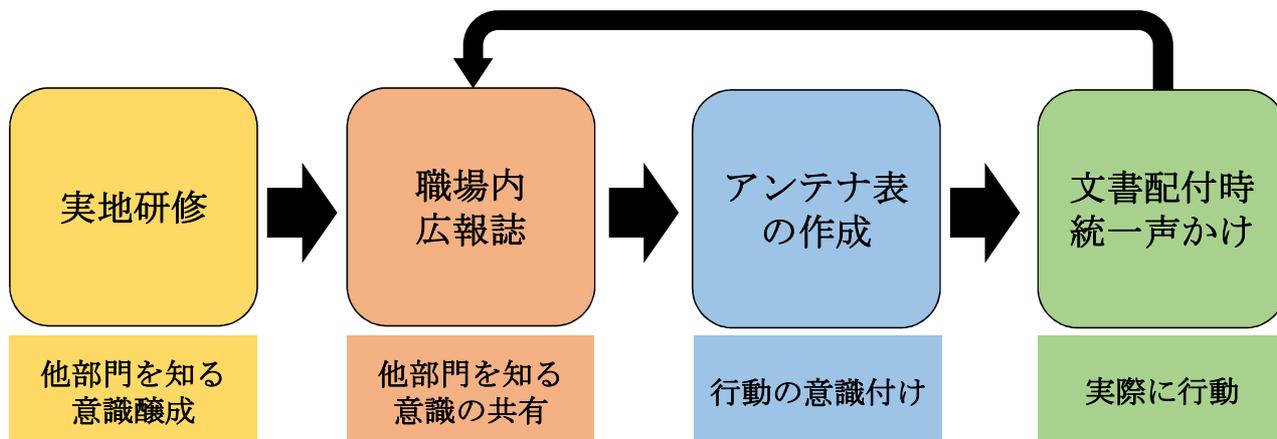
業務の合間を縫っての取組みとなる為、
簡単に済ませてしまうこともある。



これから

月替わりで全職員が統一した声かけを実施する。
組合員との交流の場、有意義な時間にしていく。

本戦略がもたらす効果



繰り返していくことで、他部門の知識は蓄積され、
アンテナは敏感になり、情報をキャッチしやすくなるっていく。

おわりに

人手不足

部門間連携の必要性

個人の力には限界がある。
 周りが見えなくなりがちな今こそ、
 部門間連携の強化により、
「協同の力」を
 発揮するべきではないだろうか。